

広報 だいいご

No.712

DaigoTown

主な内容

- ニュースだいがご…………… 2
- 樹木札設置にご協力いただける方を募集します!… 4
- こんにちは、地域包括支援センターです… 8
- だいがごアート通信……………11
- らくがきバスに乗って……………13
- フォトだいがご……………14



らくがきバス
みんなでお絵かき
楽しいな!



ニュースだ い ぞ

新嘗祭献穀献納式で大子産の米と粟を献納しました

にいなめさい
新嘗祭は、毎年11月23日に天皇陛下がその年にとれた新穀を神々に供え、農作物の収穫を感謝し、陛下自らも新穀を召し上がる宮中恒例祭典の中でも最も重要なものです。それに先立ち、新嘗祭で使用される新穀を、各都道府県から選ばれた生産者が直接天皇陛下に献納する新嘗祭献穀献納式が10月23日に皇居にて行われました。

献納式では、米の献穀者として寺門安男さん（初原）が、粟の献穀者として菊池幸一さん（田野沢）が茨城県の代表として選ばれ、それぞれご夫婦で式に参列され、新穀を献納しました。

また、献納の際には、通常桐の白木箱が使用されますが、大子町からの献納では、大子産のけやきに大子漆を施した箱が使用されました。



オリジナルりんご「奥久慈 宝紅」が披露されました

10月30日に、役場庁議室においてJA常陸大子町りんご部会による「奥久慈宝紅（おくくじほおべに）」に関する表敬訪問が行われました。

奥久慈宝紅は、大子町で栽培されているりんごの中でも特に人気が高い「こうとく」と「ふじ」を交配したもので、濃い赤色とパリパリの食感が特徴です。今年の7月7日にオリジナルのりんごとして大子町より商標登録され、販売は来年の秋を予定しています。



復旧に向けて

県道石井大子線が陥没し、前面通行止めとなっていることを受け、11月1日に中郷地区及び北吉沢地区の代表者が来庁し、町長へ要望書を提出しました。

要望の内容は、陥没箇所の早期復旧に関するもので、町長は、「危険箇所の把握をした上で県に要望し、早期の復旧に努めたい」と述べました。



子育て支援住宅の建設を

11月1日に、役場町長室において、下小川地区の代表者による下小川地区町営住宅建設についての陳情書が提出されました。

道路交通の状況や住環境等にも恵まれた土地として、旧西金小学校隣接地への建設を陳情しました。

日本一の子育て支援の町を目指す大子町では、施策の一つとして子育て支援住宅の建設を進めており、陳情に対して町長は「まずは住宅の建設に適した場所か調べるところから始めたい」と述べました。



学校給食に地元の食材を

学校給食の献立で使用する野菜については、地産地消を基本とし、町内の農家や生産グループで収穫した野菜を使用しています。

昨年からは、大子清流高校からも食材の提供を受けているところで、今年は11月の7日から11日までの5日間にかけて、生徒が栽培し、収穫した野菜を給食として提供しました。

写真は、7日に行われた白菜の収穫の様子です。生徒は、教師の指導を受けながら約47kgの白菜を収穫し、給食センターへ納品しました。



大きな声で火の用心

11月10日に、大子幼稚園の児童による防火パレードが行われました。児童は大子幼稚園で出発式を行い、消防長や警察署の方の話を聞いてから出発した後、町内を歩きながら町民の方に防火を呼びかけました。

まといや拍子木を持って歩いたり、広報車に乗ってアナウンスをしたりすることで、児童自らも防火に対する意識を持つことができたようでした。



浅川町有林へ 樹木札設置にご協力いただける方を募集します!

森林セラピーの取組の一つとして、町民の皆さん、大子清流高校の皆さんと一緒に、浅川町有林（旧つくばの森）に設置する樹木札を製作しました。
皆さんと手作りした樹木札を、それぞれの樹木に設置する作業にご協力いただける方を募集します。



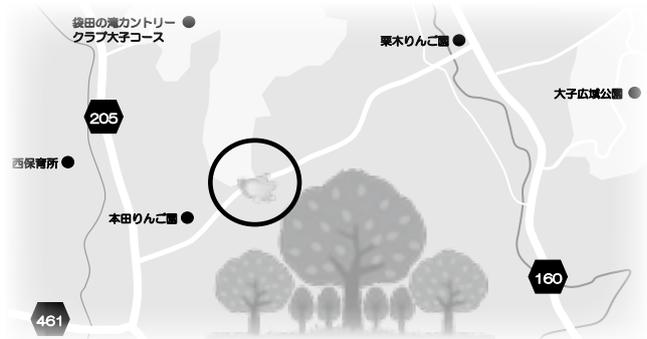
日 時：12月2日（土）
午前9時～正午

集合場所：浅川町有林前駐車場

参加費：50円 ※保険代

服装：長袖、長ズボン、帽子、防寒着、
運動靴など

持ち物：飲み物、雨具、敷物



～大子町で森林セラピーの
取組が始まりました!～



※浅川町有林広葉樹林内

森林セラピーとは

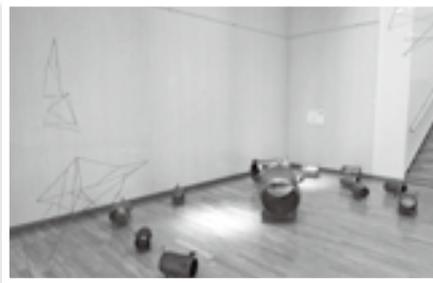
森林セラピーとは、心と身体の健康を因るために森に入ろうという試みです。
平成29年10月現在、全国62地域で森林セラピー基地が認定されていて、大子町も平成28年3月に認定されました。全国では主に、健康増進、病気予防、地域活性化を目的として森林資源の有効活用を中心とした地域独自の取組が展開されています。

■問合せ まちづくり課 まちづくり担当 ☎ 72-1131

隊員氏名 友常 みゆき (ともつね みゆき)

【常陽史料館での鍛金友常みゆき展】

協力隊任期2年目の2016年に、デザイン制作をさせていただいたモニュメント(袋田の滝が恋人の聖地認定を受けたことにより制作したモニュメント)も設置から1年以上経ち、国内外のお客様に訪れていただいています。任期3年目となる今年は、常陽史料館での企画展の機会をいただきました。一人の作家が一生で一度のみ、展示の機会をいただける企画展です。作家としての活動と、こうして大子町で協力隊活動している期間とが重なり、個展会場にて大子町のPRもさせていただく事ができました。大学を卒業してから20年ほど作家活動してきたことが、大子町での協力隊活動にもつながった事は感慨深いです。これからも大子町で作品制作していくことで、町外の方に大子町を知っていただく機会を作っていけたらと思っています。



展示の様子



町パンフレットを設置してPR

隊員氏名 村松 由依 (むらまつ ゆい)

【大子ふれあい牧場から山々を眺める森のおんがく会】

キャンピングカーで旅をしながら音楽活動をしている森のシンガーソングライター山田証さん来訪に伴い、10月21日に「寝転んで、大地とつながる森林セラピー 森のおんがく会」を実施しました。当日は、大子ロケッツ(仮)の玉守ヒロト隊員も幻の「こもれび」という曲をお披露目してくれ、雨二モ負ケナイ森のおんがく会を実施することができました！

昨年、上岡小跡地保存の会の皆さんから教えていただいた旧上岡小学校校歌を今年は証さんが歌い、お礼と敬意を込めて、イベント当日での歌やCDとしてお返しすることができました。証さんも大子の温かい人たちとの出会いを、自身のブログにたくさん書いて全国発信してくれました。そして、「また大子町に来ます！その時まで！」と宣言して、次の森へ旅に出かけていきました。

※証さんによる大子町紹介ブログは「森の歌会：キャンピングカーでの森の旅」で検索できます。



説明を受ける参加者



寝転んでリラックス

地域おこし協力隊 facebook ページ <https://www.facebook.com/daigo.chiikiokoshi>

大子町立 黒沢小学校

地域の方々とともに学ぶ
「人との関わりを大切にした
教育活動の展開」

本校では、今年度「人との関わり」をキーワードに、一人一人の児童が生き生きと輝く教育活動を展開しています。全校児童が24人と年々減少していますが、児童はますます活気にあふれ、元気いっぱい生活しています。

<稲作活動> 田植え、稲刈り、脱穀、収穫祭まで

今年も、本校の特色である稲作活動を、地域の老人クラブや保護者の皆さんの協力を得ながら進めています。田植え、稲刈り、そして脱穀と、一連の稲作活動を体験することで、児童は稲作の大変さ、収穫の喜びを感じることができています。

11月に行う収穫祭では、今までに協力していただいた方々や地域のお年寄りをお招きし、自分たちが育てたもち米でおいしい餅をついて、一緒に食べたり、楽しく交流活動をしたりしています。毎年、児童が大変楽しみにしている行事のひとつになっています。



田植え



稲刈り



収穫祭

<第5回黒沢小学校大運動会>

地域の皆さんとともに行う、「黒沢小学校大運動会」も今年度で、5回目を数えました。少人数でも、種目に工夫を加えて充実した運動会となりました。児童の出番が多いことは少人数のよさで、一人一人が輝いた運動会でした。

また、地域の皆様の参加する種目も大いに盛り上がり、児童は勝敗を抜きにして大きな声援を送っていて、まさに学校と地域が一体となった運動会になりました。



大子ソーラン



地区種目「大王ころがしりしー」

■問合せ 教育委員会事務局 学校教育担当 ☎ 79-0170



食育標語コンクール入賞標語を発表

6月にげんきもりもりカード、朝食摂取状況カードにおいて、「野菜」をテーマとした食育標語を募集したところ、837点の応募作品が集まりました。

厳選な選考の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、入賞6点の作品が選出されましたので発表します。

入賞者は、12月3日（日）に開催される大子町健康まつり（健康マルシェ）において表彰される予定です。

【最優秀賞】

「いただきます 美味しい野菜で 家族が笑顔」

大金 陽向さん（だいて保育園もも組）

【優秀賞】

「ひとくふう ママの魔法で 野菜好き」

藤田 詩音さん（大子幼稚園もも組）

「旬の野菜 たくさんにとって おいしく健康」

齋藤 美空さん（大子清流高等学校2年）

【入賞】

「ベジタブル 食べてからだも ワンダフル」

益子 里菜さん（大子清流高等学校3年）

「味わおう 季節の味を野菜から」

鈴木 結羅さん（袋田小学校6年）

「野菜好き？ぼくは大好き おいしいよ！！」

渡邊 昊さん（だいて小学校4年）

「給食で 大子の野菜 おいしいな」

長山 結衣さん（だいて小学校4年）

「色とりどり 野菜は 大地の宝物」

石井 鈴夏さん（大子中学校2年）

「野菜嫌い 食べずに決めるな 食わず嫌い」

平山 雷己さん（生瀬中学校2年）

こんにちは、地域包括支援センターです

“在宅医療”って何だろう？

在宅医療とは・・・？

通院や入院だけでなく、自宅等の生活の場で、診療や治療、処置などを行うのが「在宅医療」です。

いつまでも住み慣れた自宅等で暮らしたいという患者や家族の希望を満ちし、将来的な入院病床数の不足を解消するためにも在宅医療の普及は大切なことです。

大子町では、平成27年度から医療と介護に携わっている代表者からなる「在宅医療・介護連携推進委員会」を立ち上げ、町民の皆さんが、住み慣れた自宅等で医療や介護、福祉等のサービスを連携して利用できるように課題の検討を進めています。

在宅医療サービスの種類

今回は、在宅で使える医療サービスを中心にをご紹介します。

往診	「医師」が患者の希望や病状の急変等に対応し、不定期に自宅を訪問して診察を行います。
訪問診療	「医師」が定期的・計画的に自宅に訪問して診療を行います。
訪問看護	「訪問看護師」が定期的・計画的に自宅を訪問して主に医療的な処置、ケアを行います。
訪問リハビリテーション指導管理	「理学療法士」「作業療法士」「言語聴覚士」が定期的・計画的に自宅を訪問して、必要なリハビリテーションを行います。単なる機能訓練に留まらず、在宅生活を維持し、生活の質が上がるようにすることを重視します。
歯科訪問診療	「歯科医師」が計画的、定期的に自宅に訪問して診療を行います。
訪問歯科衛生指導	「歯科衛生士」が自宅に訪問して歯科衛生指導を行います。単なる歯磨き指導に留まらず、継続して食事が摂れるように様々な助言を行います。
訪問薬剤管理指導	「薬剤師」が自宅を訪問し、処方されている薬の正しい服用方法等について助言します。
訪問栄養食事指導	「栄養士」が自宅を訪問し、療養上必要な栄養・食事について助言します。

在宅療養支援診療所

医療機関の中には、地域の在宅医療を支える24時間の窓口として、他の病院、診療所等と連携を図りつつ、往診・訪問診療等で在宅医療する方を24時間365日体制でサポートすることが可能な「在宅療養支援診療所」があります。

在宅医療や介護に関する相談は・・・

地域包括支援センターでは、「病院から介護保険申請を勧められたけど、どうすればいいの?」、「そろそろ退院って言われたけど、何が必要なのかわからない。」等の在宅医療や介護についての相談を受けています。

詳しくは、地域包括支援センター（役場第1分室1階）にご相談ください。

■問合せ 地域包括支援センター ☎ 72-1175

ごみの減量と資源化に取り組んでいます

わたしたちの毎日の生活から出るごみの処理は、皆さんが集積所に出るところから始まります。

収集した燃えるごみは、環境センターで焼却処理等を行い、焼却灰は最終的に埋め立てられます。燃えないごみは、ペットボトルや新聞、空き缶などの資源物、小型家電、粗大ごみなどに分別され、ほとんどがリサイクルされます。

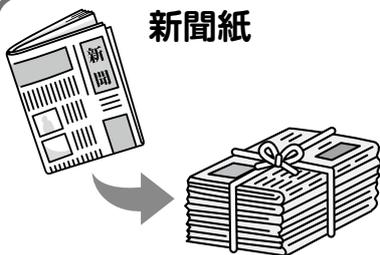
ごみの減量には、マイバックの利用や「ごみ減量の3R」の実践など、ごみの分別と資源化が特に有効ですので、皆さんのご協力をお願いします。

【ごみ減量の3R】

Reduce(リデュース)・・・ごみの抑制
Reuse(リユース)・・・再使用
Recycle(リサイクル)・・・再生利用

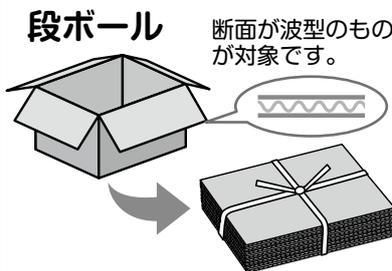
～古紙類編～

紙類として出せるもの(再生できる紙)



新聞紙

四つ折りにして、高さ30cm程度にまとめ、十文字に縛って出してください。



段ボール

断面が波型のものが対象です。

持ち運べる大きさに折りたたんで、十文字に縛って出してください。



雑誌類

雑誌やチラシなど

高さ30cm程度にまとめて、十文字に縛って出してください。

ワンポイント
アドバイス!

出し方のルール

- 古紙類は、缶の日に収集しています。収集当日の午前8時30分までに出示しましょう。
- 種類ごとに分別し、ひもで十文字に縛って出示しましょう。(外れてしまうのを防ぐため強く縛ってください。)
- 段ボールやビニール袋などに入れた状態で出さないでください。
- 紙袋を利用する場合も十文字に縛って出してください。(紙袋が雨に濡れた場合に、底が抜けて散乱してしまう可能性があります。)
- 油紙、ティッシュペーパー、カーボン紙、感熱紙、ビニールコート紙、アルバムなどの再生できない紙は、燃えるごみに出してください。
- 商店、事業所から排出される段ボールは、収集及び処理できません。

雑がみ類

お菓子・食品・ティッシュ・おもちゃ等の紙箱類、包装紙類、ノート、教科書などの紙製の物は、「雑がみ」と呼ばれ再生できる紙です。(雑がみは雑誌類と一緒に回収しています。)



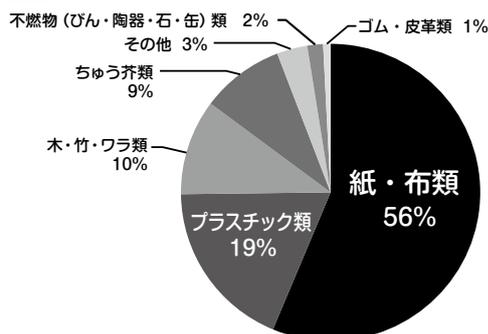
紙箱類

包装紙類

ノート等

紙箱等は潰して、十文字に縛って出してください。

平成28年度搬入可燃ごみ中のごみ質分類



左のグラフは、環境センターに搬入された燃えるごみを分析したものです。

なかでも約6割近くを占めるのが紙・布類です。

燃やしてしまえばただのごみですが、種類ごとに分別して資源物として有効利用しましょう。

国保情報 えがお



倒産・解雇などによる離職や 雇い止めなどによる離職をした場合は 国民健康保険税が軽減されます。

対象となる人 会社や事業所等を倒産や解雇などにより離職した場合（雇用保険の特定受給資格者）や雇い止めなどにより離職した場合（雇用保険の特定理由離職者）に、失業等給付を受ける人で国民健康保険に加入する人は、国民健康保険税が軽減されます。

軽減となる期間 離職の翌日から翌年度末までの期間において軽減されます。国民健康保険税は、前年の所得などにより算定され、軽減は、該当する人の前年の給与所得をその30/100とみなして行います。

※雇用保険の失業等給付を受ける期間とは異なります。

※国民健康保険に加入中は、途中で就職しても引き続き対象となりますが、会社の健康保険に加入するなど国民健康保険を脱退すると終了します。

※失業理由によっては該当とならない場合があります。

国民健康保険事業は、皆さんから納めていただく国民健康保険税と、国や県からの補助金で運営されています。安心して医療を受けられるよう国民健康保険税の納付にご協力ください。

納付には、手間のかからず便利な“口座振替”をご利用ください。

手続に必要なもの

- ・雇用保険受給資格者証
- ・印鑑
- ・本人確認ができるもの
- ・マイナンバーが確認できるもの

■問合せ 町民課 国保年金担当 ☎ 76-8125

人権週間 12月4～10日

みんなで築こう人権の世紀

～考えよう相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～



12月4日から10日までの7日間は、人権週間です。

人権とは人間が人間らしく生きていく権利で、全ての人に平等に保障されています。しかし、自分の人権を主張するだけでは、他の人の人権を侵害することもあります。

人権週間に当たり、お互いに相手の立場を考え、豊かな人間関係をつくりましょう。

また、人権週間に当たり12月4日（月）10時から15時まで文化福祉会館「まいん」において、特設人権相談所を開設しますのでご利用ください。

人権書道コンテスト入賞作品を展示します

人権週間にちなみ、小学生から応募のあった大子町人権書道コンテストの入賞作品19点を、文化福祉会館「まいん」に展示しますので、ぜひご覧ください。

展示期間 12月4日（月）～10日（日）
展示場所 まいん ホール棟

■問合せ 総務課 秘書職員担当 ☎ 72-1113

地域おこし協力隊
菊池 彩稀の

アートのまちづくり 展示・催し物案内

平成29年

11
月

だいにアート通信

大型壁画制作を公開 来年商店街に展示 Street BUG(ストリートバグ)

旧上岡小学校の講堂において、現代美術作家・上原耕生（こうお）さんがアート作品を制作しています。作品は、特殊な錆び（サビ）る絵の具で描いたり、陶器の破片を貼り付けたりという手法の壁画です。完成した壁画は、来年3月に常陸大子駅周辺の商店街にある建物の外壁に展示される予定です。

[公開制作は11月3~5・11・12・18・19日開催]



①現代美術作家・上原耕生（こうお）によるアートプロジェクト、Street BUG(ストリートバグ)が動き始めました！

②制作スタジオとして利用しているのは旧上岡小学校。明治時代に建てられた木造校舎でこれまでたくさんのドラマや映画の舞台となりました。2014年には登録有形文化財に登録されました。この古き良き旧上岡小学校でアートに触れてみませんか？

③壁の土台となる枠組みをせっせと作っていた8月のある日の旧上岡小学校の講堂風景。

④作品は、絵を錆び（サビ）させて制作しています。写真は作品の一部です。どのような作品なのか、11月19日までのオープンスタジオで全体を見ることができました。

「いさみや」にて5人のイラスト展 5 gallery's(ファイブギャラリーズ)

空き店舗を改装した「いさみや」で、5人の女性によるイラストの展覧会が開催されました。参加者は、Dra33Design（ドラミミデザイン）、小林敦子、松葉彩加、北原美希、大内智子。

水彩やペン、パソコンで描かれたイラストもあり、そのタッチからも5人それぞれの個性が感じられます。普段は雑誌・広告のデザイナーや、雑貨を制作している彼女たちの作品を、間近で見られる貴重な機会となりました。

[10月14・15・21・22日開催]



これまでの展示・催し物 ■9月~11月■

9月~11月■鍛金 友常みゆき展
 10月■5 gallery's (ファイブギャラリーズ) イラスト展
 10月~11月■芸術の秋 特別展示
 ゲルト・クナッパーの血塗

11月■Street BUG (ストリートバグ)
 ワークショップ (制作体験)
 ■Street BUG (ストリートバグ)
 オープンスタジオ (公開制作)
 ■知ったかアート大学 第二限目

これからの展示・催し物 ■12月■ 12月は予定がありません。次号では、来年の予定をお知らせします。

カレンダー

2017 師走

12 December

連絡先

中央公民館	72-1148
保健センター	
庁役場庁議室	
一會 役場第一会議室	
二會 役場第二会議室	
一〇分 役場第1分室	
二〇分 役場第2分室	
議事会事務局	72-1115
総務課	72-1114
まちづくり課	72-1131
観光商工課	72-1138
財政政課	72-1119
税務課	72-1116
農林課	72-1128
建設課	72-2611
福祉課	72-1117
包地域包括支援センター	72-1175
健康増進課	72-6611
生環 生活環境課	76-8802
衛生センター	72-3076
環境センター	72-3042
町民課	72-1112
会計課	72-1118
消防本部	72-0119
水道課	72-2221
生涯学習担当	72-1148
学校教育担当	79-0170
国体推進室	72-1149
社会福祉協議会	72-2005
文化福祉会館「まいん」	72-2005

日付	行事名	場所	時間	対象者	担当課
1日(金)					
2日(土)					
3日(日)					
4日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
	人権相談	文	10:00~15:00	一般	総
5日(火)	お知らせ版12月5日号発行				
	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
6日(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	社
7日(木)					
8日(金)	巡回労働相談	公	10:00~14:30	一般	観
9日(土)					
10日(日)	結婚相談会	文	10:00~15:00	一般	ま
11日(月)					
12日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
13日(水)	飲用井戸水水質検査	保	10:00~11:00	一般	健
14日(木)					
15日(金)					
16日(土)					
17日(日)					
18日(月)	健康教室	文	13:30~15:00	一般	健
19日(火)	1日年金事務所(出張年金相談)	二會	10:00~14:00	要予約	
	(予約先:水戸北年金事務所 ☎029-231-2282)				
	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
	弁護士による無料法律相談	観	10:00~15:00	要予約	観
20日(水)	心配ごと相談	文	13:00~15:00	一般	社
21日(木)					
22日(金)	いばらき就職支援センター出張相談	公	10:00~15:00	一般	観
23日(土)	天皇誕生日				
24日(日)					
25日(月)					
26日(火)	定期健康相談	保	13:30~15:00	一般	健
27日(水)					
28日(木)	広報だいてい1月号発行				
	お知らせ版12月28日号発行				
29日(金)					
30日(土)					
31日(日)					

救急協力当番病院

月日	病院
11月27日(月)~12月3日(日)	久保田病院
4日(日)~10日(日)	慈泉堂病院
11日(月)~17日(日)	保内郷メディカルクリニック
18日(月)~24日(日)	久保田病院
25日(月)~31日(日)	慈泉堂病院

慈泉堂病院 ☎72-1550
久保田病院 ☎72-0023
保内郷メディカルクリニック ☎72-0179

※事業によっては、12:00~13:00が昼休みとなります。あらかじめご了承ください。
※主な行事等を掲載しましたが、日時等が変更となる場合もあります。

12月の納付のお知らせ

税務課 ☎72-1116

- ◆固定資産税 第3期
- ◆国民健康保険税 第6期
- ◆介護保険料 第6期
- ◆後期高齢者医療保険料 第6期

納期限は平成30年1月4日(木)です。

12月の広域無料法律相談のお知らせ

総務課秘書職員担当 ☎72-1113

日時 12月14日(木)
13:30~16:30
会場 トコトコ大田原3階市民交流センター
(大田原市中央1-3-15)
予約先 大田原市総務課
☎0287-23-1111
12月7日(木)から予約を受け付けます。(先着18人)

延長窓口のお知らせ

毎週水曜日 午後7時まで

*町民課 ☎72-1112 *福祉課 ☎72-1117
*税務課 ☎72-1116

取扱いができない業務もありますのでご了承ください。
詳しくは各担当課に事前にお問い合わせください。

町の人口と世帯

(平成29年11月1日現在) (前月比)

★人口 17,831人 (-37)
男 8,748人 (-16)
女 9,083人 (-21)
★世帯数 7,479戸 (-6)

12月

今月のイベント

開催期間	イベント名	お問い合わせ先
3日	スポーツ少年団駅伝大会	教育委員会事務局生涯学習担当 ☎ 72-1148
3日	リース作り	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
3日	農業女子が送る「女子の新しい働き方」セミナー	まちの研究室 ☎ 76-8025
3日	大子町健康まつり（健康マルシェ）	健康増進課 ☎ 72-6611
17日	森に巣箱をかけよう	奥久慈憩いの森 ☎ 76-0002
17日	大子広域公園ハーフリレーマラソン大会	大子町体育協会陸上部 ☎ 72-1148

※各イベントの詳細については事前にお問い合わせ先にご確認ください。

TOPICS

らくがきバスに乗って

11月2日に、大子西保育所の児童が、絵を描いた「らくがきバス」に乗って永源寺の散策にやって来ました。自分たちで絵を描いたバスに乗車し、バスの乗り方を教わっている姿はともうれしそうでした。役場で降車した児童は、運転手さんへ感謝の気持ちを込めて、みんなで描いた絵を贈りました。

また、永源寺の散策の途中では、押川で遡上してきた鮭を発見するなど、盛りだくさんの一日になったようでした。

このらくがきバスは、路線バスとして町内を走っていますのでぜひ探してみてください。



フォトだいいじ



第46回大子町芸術祭

10月28日から11月3日にかけて、第46回大子町芸術祭が開催されました。会期中は、第1会場のリフレッシュセンター、第2会場の中央公民館に700点以上の作品が展示され、訪れた人を楽しませました。

また、初日には音楽祭、最終日には芸能祭が第3会場である文化福祉会館「まいん」で行われ、合唱やバンドの演奏、日本舞踊、詩吟、演劇など、様々な発表が行われました。

※「広報だいいじ」に掲載されている写真を希望の方は、総務課 ☎72-1114までご連絡ください。

発行/大子町役場 総務課総務担当

〒319-3526 茨城県久慈郡大子町大字大子866番地
Tel/0295-72-1111(代)/0295-72-1114(直通)
Fax/0295-72-1167
E-mail/soumu@town.daigo.lg.jp
http://www.town.daigo.ibaraki.jp/



町の情報をアプリでお知らせ

iOS/Android 対応 大子町公式アプリ
App Store/Google play から
無料でダウンロードできます。



大子町

検索